

達成状況評価書(平成24年度)

部局名:工学研究科・工学部

項 目		コメント
1. 教育 (大学の年度計画: 1~7)	教育に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成24年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成24年度は、博士課程教育リーディングプログラム等を通じて、課題解決型学習を実施する体制を整えるとともに、女子学生を対象とした広報活動の実施、学部3年生対象のe-learningによる専門英語教育教材を全学科向けに構築してハード・ソフトの両面で運用できるシステムを完成するなど大学の計画の達成に貢献している。また、アメリカやオーストラリアの大学において学部生・大学院生向けの海外研修プログラムを実施し、グローバルな視点を有するリーダーとなる技術者・研究者の育成を図るなど積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
2. 研究 (大学の年度計画: 8~10)	研究に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成24年度は、特筆すべき取り組みが行われており、計画は上回って達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成24年度は、紫綬褒章の受章や科学技術分野の文部科学大臣表彰・科学技術賞(研究部門)および若手科学者賞の受賞など特筆すべき成果が上がっている。また、グローバルCOEプログラムの推進、研究者の競争的研究資金獲得支援の結果、4専攻等が「卓越した大学院拠点形成支援補助金」を受けるとともに、テニュアトラック制度を継続実施するなど積極的に取り組んでいる。</p> <p>また、(独)日本学術振興会の国際共同研究教育パートナーシッププログラム(PIREプログラム)として採択された結果、大学間学術交流協定校である米国・パデュー大学との間で国際共同研究を実施するなど、大学の年度計画の達成に貢献している。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
3. その他 (大学の年度計画: 11~16)	(1) 社会連携、社会貢献 (2) 国際交流	<p>【年度計画の達成状況】 平成24年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成24年度は、共同研究講座が17、協働研究所が4となり、企業から学内で活動する研究者が170余名となり、第5回共同研究講座シンポジウムを開催し、共同研究講座制度の普及に貢献するなど積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
4. 業務運営以降 (大学の年度計画: 17~29)	業務運営全体に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成24年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成24年度は、研究科長裁量経費として2,950万円を緊急性と重要性の高い事業に優先的に配分するなど、実績を上げている。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
5. 全体の項目に関する達成状況		<p>【中期計画の達成状況】 中期計画の達成に向けて、年度計画は順調に遂行されていると判断できる。引き続き、現行の取組を維持するよう期待する。</p> <p>【特記事項】 平成24年度は、博士課程教育リーディングプログラムの推進、紫綬褒章等の受賞、グローバルCOEプログラムの推進や、研究者の競争的研究資金獲得支援の結果、4専攻等が「卓越した大学院拠点形成支援補助金」を受けるとともに積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>